

平成26年度京都府公立高等学校募集定員について

平成25年8月29日

1 基本的な考え方

中学校卒業生数の動向及びこれまでの生徒の受入状況・中学生の進路状況を踏まえ、公私協調により高校進学率の維持向上を目指し、適正な受入れを図る。

2 中学校卒業見込生徒数

選抜年度	26	25	増減（26－25）
中学校卒業見込生徒数	21,515人	20,787人	728人

注）生徒数は、平成25年5月1日現在の公立中学3年生数である。

3 公立高等学校募集定員

選抜年度 課程	26	25	増減（26－25）
全 日 制	13,500人	13,290人	210人
定 時 制	700人	700人	0人
通 信 制	280人	280人	0人
計	14,480人	14,270人	210人

※募集定員には、附属中学校の定員（京都府立洛北高等学校附属中学校 80人、京都府立園部高等学校附属中学校 40人、京都市立西京高等学校附属中学校 120人）を含む。

4 公立高等学校募集定員の変更点

〈全日制〉

(単位 人)

変更内容	高 校	学 科 等	募集定員	備 考
定員	山城	普通科	360	40
	鴨沂	普通科	200	40
	朱雀	普通科	200	▲ 40
	北桑田	普通科	80	10
	西城陽	普通科	280	40
	田辺	普通科	200	40
	東舞鶴	普通科	200	▲ 40
	西舞鶴	普通科	280	40
	峰山	普通科	200	20
	網野	普通科	120	20
	市立紫野	普通科	280	40
	計			

【問い合わせ先】

京都府教育庁指導部高校教育課企画推進担当

(075)414-5848

京都市教育委員会事務局指導部学校指導課高校教育担当

(075)222-3811

学科別募集定員

(単位 人)

地域	学 科 名	募 集 定 員		
		26	25	増減 (26-25)
全 体	普 通	10,050	9,840	210
	農 業	360 (40)	360 (40)	0 (0)
	工 業	690	690	0
	商 業	350	350	0
	水 産	100	100	0
	家 庭	(40)	(40)	(0)
	情 報	80	80	0
	福 祉	30	30	0
	体 育	40	40	0
	音 楽	40	40	0
	美 術	90	90	0
	京都こすもす	200	200	0
	京 都 国 際	30	30	0
	探 究 学 科 群	160	160	0
	インタープライツク	160	160	0
	自 然 科 学	80	80	0
	サイエンスリサーチ	80	80	0
	数 理 科 学	40	40	0
	理 数 探 究	40	40	0
	文 理 総 合	40	40	0
	教 養 科 学	80	80	0
	文 理 科 学	40	40	0
	人 間 科 学	30	30	0
	教 育 み ら い	40	40	0
	ア カ デ ミ ア	80	80	0
	総 合 学 科	290	290	0
	(中 高 一 貫)	240	240	0
		計	13,500	13,290

備考1 農業に関する学科及び家庭に関する学科の()内は、くくり募集である峰山高等学校弥栄分校の農園芸科及び家政科を併せた定員である。(外数)

2 中高一貫は、洛北高等学校附属中学校、園部高等学校附属中学校及び西京高等学校附属中学校からの内部進学者の定員である。

■ 昨年度からの変更点

(注) 洛北高等学校、園部高等学校及び市立西京高等学校の募集定員には、附属中学校からの内部進学者数は含まれていない。

■ 全 日 制

1 全日制の課程（単位制による課程を除く。）

【普通科】

通学圏名	高等学校名	募集定員
京都市・乙訓	山城	360
	鴨沂	200
	北稜	280
	朱雀	200
	洛東	280
	鳥羽	320
	嵯峨野	120
	北嵯峨	360
	桂	280
	洛西	360
	桃山	280
	東稜	280
	洛水	240
	向陽	200
	乙訓	200
	西乙訓	200
	市立堀川	80
	市立紫野	280
	市立塔南	200
	計	4,720

通学圏名	高等学校名	募集定員
山城	東宇治	280
	菟道	320
	城陽	320
	西城陽	280
	久御山	280
	田辺	200
	木津	200
	南陽	280
	計	2,160
口丹	北桑田	80
	亀岡	240
	園部	120
	須知	80
計	520	
中丹	綾部	200
	福知山	200
	東舞鶴	200
	西舞鶴	280
計	880	
丹後	宮津	200
	加悦谷	130
	峰山	200
	網野	120
計	650	
合計	8,930	

備考1 東宇治高等学校の募集定員については、京都市・乙訓通学圏及び山城通学圏を併せた定員である。なお、京都市・乙訓通学圏から入学できる者は28人以内とし、前期選抜に志願する場合に限るものとする。

2 口丹通学圏、中丹通学圏及び丹後通学圏の高等学校にあつては、口丹通学圏、中丹通学圏及び丹後通学圏から当該高等学校の通学圏を除いた2通学圏から入学できる者は、それぞれ表示定員の100分の10以内とし、前期選抜に志願する場合に限るものとする。

【普通科（スポーツ総合専攻）及び普通科（美術・工芸専攻）】

(単位 人)

通学圏名	高等学校名	合計	スポーツ 総合専攻	美術・工芸 専攻
京都市・乙訓 口 丹	鳥 羽	40	40	
	亀 岡	40		40
	計	80	40	40
山 城	西 城 陽	40	40	
	久 御 山	40	40	
	計	80	80	
中 丹 丹 後	綾 部	40	40	
	計	40	40	
合 計		200	160	40

備考1 鳥羽高等学校及び亀岡高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、京都市・乙訓通学圏及び口丹通学圏以外の通学圏から入学できる者は、それぞれ20人以内とする。

2 西城陽高等学校及び久御山高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、山城通学圏以外の通学圏から入学できる者は、それぞれ20人以内とする。

3 綾部高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、中丹通学圏及び丹後通学圏以外の通学圏から入学できる者は、20人以内とする。

【普通科総合選択制】

(単位 人)

通学圏名	高等学校名	募集定員
山 城	京 都 八 幡	240
口 丹 中 丹 丹 後	大 江	80
合 計		320

【農業に関する学科】

(単位 人)

高等学校名 (分校名)	学科名	系統名	募集定員
桂	植物クリエイト		40
	園芸ビジネス		40
木津	システム園芸		40
北桑田	森林リサーチ		30
農芸	農業学科群 環境緑地	農産バイオ	110
		造園	
		農業土木	
須知	食品科学		40
綾部 (東)	農業		(30)
	園芸		(30)
	農芸化学		30
峰山 (弥栄)	農園芸		(40)
合計			(40) 360

- 備考1 農芸高等学校の農産バイオ科及び環境緑地科については、農業学科群での募集とする。
- 2 綾部高等学校の括弧内の募集定員については、農業科及び園芸科を併せた定員であり、それぞれの学科の定員は15人を標準とする。
- 3 峰山高等学校の括弧内の募集定員については、農園芸科及び家政科を併せた定員であり、農園芸科の定員は20人を標準とする。

【工業に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	系統名	募集定員
田辺	工業技術		90
	自動車		30
工業	機械プランニング		36
	生産システム		36
	電気エネルギー		36
	電子コミュニケーション		36
	情報システム		36
宮津	建築		30
峰山	産業工学	機械	30
		デザイン	10
市立洛陽工業	創造技術		150
市立伏見工業	システム工学		170
合計			690

【商業に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
京都すばる	会計	120
	企画	80
	ビジネス探求	40
木津	情報企画	40
大江	ビジネス科学	40
網野	企画経営	30
合計		350

【水産に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
海洋	海洋学科群 (海洋科学・海洋工学 ・海洋資源)	100

備考 海洋科学科、海洋工学科及び海洋資源科については、海洋学科群での募集とする。

【家庭に関する学科】

(単位 人)

高等学校名 (分校名)	学科名	募集定員
峰山 (弥栄)	家政	(40)

備考 峰山高等学校の括弧内の募集定員については、農園芸科及び家政科を併せた定員であり、家政科の定員は20人を標準とする。

【情報に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
京都すばる	情報科学	80

【福祉に関する学科】

(単位 人)

高等学校名 (分校名)	学科名	募集定員
京都八幡 (南)	介護福祉	30

【体育に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
乙 訓	スポーツ健康科学	40

【音楽に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
市立京都堀川音楽	音楽	40

【美術に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
市立銅駝美術工芸	美術工芸	90

【その他専門教育を施す学科】

(単位 人)

高等学校名 (分校名)	学科名	系統名	募集定員
山 城	文理総合		40
嵯 峨 野	京都こすもす	自然科学	80
		人間科学・自然科学(共修)	120
桃 山	自然科学		80
京都八幡(南)	人間科学		30
南 陽	サイエンスリサーチ		80
亀 岡	数理科学		40
園 部	京都国際		30
福 知 山	文理科学		40
西 舞 鶴	理数探究		40
市立西京	エンタープライジング		160
市立堀川	探究学科群(人間探究・自然探究)		160
市立紫野	アカデミア		80
市立塔南	教育みらい		40
合 計			1,020

- 備考1 嵯峨野高等学校の人間科学系統・自然科学系統(共修)については、くくり募集とする。
 2 市立堀川高等学校の人間探究科及び自然探究科については、探究学科群での募集とする。
 3 市立紫野高等学校の募集定員については、京都市、向日市、長岡京市、大山崎町、宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和東町、精華町、南山城村、亀岡市、南丹市及び京丹波町の全部を併せた定員であり、京都市(周山中学校の通学区域を除く。)、向日市、長岡京市、大山崎町、八幡市(八幡長町、八幡樋ノ口及び川口高原に限る。))及び久御山町(大橋辺に限る。))以外から入学できる者は、20人以内とする。

2 単位制による全日制の課程

【普通科】

(単位 人)

高等学校名	募集定員
洛 北	160
城南菱創	160
市立日吉ヶ丘	240

備考 1 洛北高等学校及び城南菱創高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、当該高等学校の普通科の通学区域以外から入学できる者は、それぞれ 80人以内とする。

2 市立日吉ヶ丘高等学校の募集定員については、京都市、向日市、長岡京市、大山崎町、宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村、亀岡市、南丹市及び京丹波町の全部を併せた定員であり、京都市（周山中学校の通学区域を除く。）、向日市、長岡京市、大山崎町、八幡市（八幡長町、八幡樋ノ口及び川口高原に限る。）及び久御山町（大橋辺に限る。）以外から入学できる者は、20人以内とする。

【普通科（スポーツ総合専攻）】

(単位 人)

通学圏名	高等学校名	募集定員
京都市・乙訓口 丹	洛 北	40

備考 洛北高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、京都市・乙訓通学圏及び口丹通学圏以外の通学圏から入学できる者は、20人以内とする。

【専門学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	系統名	募集定員
城南菱創	教養科学	人文・社会科学 自然科学	80

備考 城南菱創高等学校の人文・社会科学系統及び自然科学系統については、くくり募集とする。

【総合学科】

(単位 人)

高等学校名	募集定員
南 丹	200
久 美 浜	90
合 計	290

備考 南丹高等学校の募集定員については、京都市（周山中学校の通学区域に限る。）、亀岡市、南丹市及び京丹波町の全部を併せた定員であり、亀岡市以外の地域から入学できる者は、60人以内とする。

定 時 制

1 定時制の課程（単位制による課程を除く。）

（単位 人）

昼夜別	高等学校名	分校名	学科名	募集定員
昼 間	北 桑 田	美山	農業・家政	40
	福 知 山	三和	農業・家政	40
	宮 津	伊根	普通	40
	網 野	間人	普通	40
	市立伏見工業		システム工学 (キャリア実践コース)	20
夜 間	鴨 沂		普通	90
	鳥 羽		普通	90
	綾 部	東	普通	40
	東 舞 鶴	浮島	普通	40
	市立西京		普通	50
合 計				490

備考 北桑田高等学校及び福知山高等学校の募集定員については、農業科及び家政科を併せた定員であり、それぞれの学科の定員は20人を標準とする。

2 単位制による定時制の課程

（単位 人）

昼夜別	高等学校名	学科名	募集定員
夜 間	朱 雀	普通	90
	桃 山	普通	60
		商業	30
	市立伏見工業	工業技術	30
合 計			210

通 信 制

単位制による通信制の課程

（単位 人）

高等学校名	学科名	募集定員
朱 雀	普通	160
西 舞 鶴	普通	120
合 計		280